



株式会社みなみ

SDGs宣言書

株式会社みなみは国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、SDGsの達成に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

2023年10月1日

株式会社みなみ 代表取締役 紺野 三和

SDGsの達成に向けた取り組み

01 介護事業

地域のニーズに応える形で展開してきた介護の各種サービスの質をさらに高めながら、シームレスに連携し、地域の皆さんが住み慣れた場所で安心して暮らし続けられるよう励んでいます。

居宅介護支援・通所介護・訪問介護サービスを含む、高齢者分野の事業所を運営し、ご利用者の容態やご家族のご希望に合わせて柔軟に対応しています。

重症者や看取りにも迅速かつ柔軟に対応できるよう訪問介護では常勤職員全員に喀痰吸引（3号）の資格を取得また各員普通救命講習を受講しており、介護の総合力を更に高めていきます。

【主な取り組み】

- ①介護分野のシームレス連携
 - ・居宅介護支援・通所介護・訪問介護を運営しており、自社内でのシームレス連携が可能
- ②スキルアップによる質の向上
 - ・訪問介護では常勤職員全員に喀痰吸引（3号）の資格を取得また各員普通救命講習を受講しており、介護の総合力を更に高めていきます。
 - ・各サービスから有志が集まり各サービスにおける連携を話し合い、他サービスを知ることによって連携の強化と専門職としてのスキルアップを図っております。



02 環境資源対策

社内照明のLED化の推進やペーパーレス、環境にやさしい商品の購入促進などにも取り組みながら、地域環境に優しい活動を行っています。

【主な取り組み】

- ① 畑を運用した緑化による環境問題への取り組み
- ② 施設内のエアコン温度の調整とLED化
- ③ 事務作業のシステム化によるペーパーレス強化
- ⑥ 各事業部での小さな取り組みの蓄積
(ゴミの削減・フードロスを中心に)

* 全事業共通

- ・ 職員の配食弁当利用

* 通所介護事業部

- ・ 利用者の昼食に食器利用
- ・ 当日欠席者による食事の残りをゼロに。
- ・ 入浴時の排水の再利用
(畑への散布または掃除で再利用)

* 訪問介護事業部

- ・ マイバッグ推進

* 居宅介護支援事業部

- ・ ペーパーレスの積極的導入



03 人材育成

オンライン研修とパソコンの充実で誰でも簡単に学べる環境を整備。職員のキャリアアップを支援し、シニアや外国人の雇用促進に取り組む。無資格者の積極採用や研修の推進も行う。女性職員の処遇改善にも力を注ぎ、女性管理職の増加に努める。ジェンダー平等のための設備改善も行い、女性が働きやすい環境づくりに取り組んでいます。2023年に女性が管理者に就任し、3サービス中2名が女性管理者です。

【主な取り組み】

- ① シニアや外国人人材の積極的な採用
- ② 無資格者などの積極採用
- ③ 資格取得支援制度
- ④ 外部研修受講制度
- ⑤ 若手職員の積極採用 (SNSの活用)
- ⑥ ICTの活用による業務効率化
- ⑦ 上級職位の女性採用
- ⑧ SNSの活用による見えやすい・働きたくする会社の実現



04 健康経営

子育てや家族の介護、職員の病気療養などさまざまなライフイベントにも多様な働き方を選択できるように体制・制度を整備しています。様々な家庭環境を取り巻く課題にも目を向け、すべての職員が生きがいと働きがいを持って活躍できる場を提供し、心身ともに健康で、自身と家族、そして地域の健康づくりに貢献します。

【主な取り組み】

- ① ライフイベントに合わせた多様な働き方を実現。テレワークの推進やその環境投資
- ② 職員健診のフォローアップ、予防接種補助、分煙環境の整備
・ 人事評価制度の導入



05 地域貢献

地域連絡会などに積極的に参加。地域や介護サービスなどの行事へ参加し、地域に貢献するよう努めております。

【主な取り組み】

- ① 地域連絡会等の参加
- ② 地域での勉強会などに積極的に参加
- ③ 地域の防犯意識を高めるため「ながら防犯」の実地

